

「県議会東日本大震災災害対策会議」を設置

県議会では、東日本大震災に関して県執行部が進める被災者対策や被災地の復旧対策に協力し、連携して本県の復興にあたるため、三月十五日、県議会東日本大震災災害対策会議を設置しました。

三月二十二日に開催した第一回災害対策会議では、知事から県内の災害状況を聴取し、活発な質疑を行いました。翌二十三日には、論議の結果をとりまとめ、田山東湖議長から知事に対して、被災地支援や本県農林水産物の風評被害防止などを求める要望書を提出しました。

県議会東日本大震災災害対策会議の構成員は、次のとおりです。

- 議長 田山 東湖
- 副議長 飯塚 秋男
- 総務企画委員会 委員長 山岡 恒夫
- 環境商工委員会 委員長 横山 忠市
- 保健福祉委員会 委員長 本澤 徹
- 農林水産委員会 委員長 萩津 和良
- 土木委員会 委員長 石田 進
- 文教治安委員会 委員長 福地源一郎
- 委員 狩野 岳也
- 委員 錦織 孝一
- 委員 鈴木 亮寛
- 委員 伊沢 勝徳
- 委員 石井 邦一



第1回災害対策会議の様子

- 情報委員会 委員長 磯崎久喜雄
- 副委員長 西野 一
- 予算特別委員会 委員長 白田 信夫
- 副委員長 小田木真代
- 元気ないばらぎづくり調査特別委員会 委員長 磯崎久喜雄
- 副委員長 田所 嘉徳
- 議会運営委員会 委員長 菊池 敏行
- 副委員長 錦織 孝一
- 委員 常井 洋治
- 委員 細谷 典幸
- 委員 西條 昌良
- 委員 横山 忠市
- 委員 鈴木 亮寛
- 委員 長谷川修平
- 委員 井手 義弘
- 委員 半村 登

風評被害等の解消に向けて 県議会として取り組んでいます

三月三〇日、田山議長は、原子力発電関係道県議会議長協議会※の副会長として、会長の石川県議会議長とともに、内閣府、経済産業省原子力安全・保安院、農林水産省のほか、民主党及び自由民主党に対し、原子力災害に関する不安解消や補償対策等に万全の措置を講ずるよう求めました。

また、四月七日、田山議長は、原子力災害に伴う風評被害及び首都圏食品流通に課題を抱える近隣関係都県に呼びかけ、関東の一都六県に福島県を加えた八都県の議長連名で、内閣府、厚生労働省、農林水産省のほか、民主党及び自由民主党に対し



鹿野農林水産大臣(左)に要望書を手渡す関係都県議長 左から2番目が田山議長、順に福島県佐藤議長、千葉県鈴木議長、東京都和田議長



東京電力(株)に対する申し入れ (議長室)

緊急要望活動を行いました。

要望の内容は、今回の原子力災害にかかる農林水産物の安全確保や補償対策等に万全の措置を講ずるとともに、風評被害の防止と平常な流通などを求めるもので、特に、鹿野農林水産大臣に対しては、風評被害を解消するための市場の正常化と、農林水産業者への一刻も早い支援を求めました。

一方、四月四日から五日には、田山議長及び飯塚副議長が、県議会を代表し、特に被害の甚大な沿岸市町にお見舞いと激励を申し上げました。さらに、四月五日、東京電力(株)に対し、漁港所在市町の議員とともに、一刻も早い事態の収束と、速やかな補償について強く申し入れを行いました。

お知らせ

県議会議事堂は、地震により一部破損したため、安全が確認できるまでしばらくの間、見学できません。

【東日本大震災に係る御見舞金】

(4月13日現在)

他県議会等から本県へ御見舞金が寄贈されました。

15県議会(山梨、長野、静岡、富山、岡山、鳥取、島根、香川、徳島、高知、愛媛、大分、宮崎、熊本、鹿児島)及び全国都道府県議会議長会	370万円	広島県議会	100万円
関東甲信越1都9県議会議長会	30万円	新潟県議会	50万円
		山口県議会	50万円
		山梨県議会	10万円
		長崎県島原市議会(市と共同)	100万円
		長野県軽井沢町議会	3万円

※【原子力発電関係道県議会議長協議会】…原子力発電関係施設が立地する全国の14の道県議会で構成。